

# 2019年度アメリカ看護研修 募集要項

2019年9月27日  
グローバル教育推進センター

## 1. 目的

アメリカの医療施設における看護実践の見学を通して、国際的な視野で保健医療福祉の制度、看護師の役割・実践、他職種の役割について学ぶ。

## 2. 目標

- 1) アメリカにおける保健・医療制度をふまえて、看護職が担う役割と看護実践について、日本との違いや共通点を考える。
- 2) 患者・利用者の治療・ケアに関わる様々な専門職の役割を知る。
- 3) 異文化体験を通して、アメリカの人々の暮らし・社会・多様な価値観などを理解する。
- 4) 日本の文化、価値観、家族のありようなどを見直す。
- 5) 英語によるコミュニケーションを積極的に行う。

## 3. 内容

交流協定締結校（サミュエルメリット大学）におけるアメリカの保健医療福祉制度に関する講義、シミュレーション演習、保健医療福祉施設の見学、学生交流など

## 4. 研修期間

2020年3月17日（火）～3月27日（金） 11日間

## 5. 対象・人数

看護学部2～3年次生 10名 ※参加希望者全員に個別面接があります。

## 6. 参加条件（予防接種・抗体について）

研修中に訪問する施設および病院では、所定の予防接種または抗体価証明等が必要となります。日本での実習要件をすべて満たしている場合でも、アメリカ疾病管理予防センター（Centers for Disease Control and Prevention : CDC）が求める要件を満たさない場合、研修プログラムに組まれている病院での研修等に参加できませんのでご注意ください。

※詳細は別紙「予防接種証明について」をご確認ください。

## 7. 費用（概算）

350,000円

※サミュエルメリット大学での研修にかかる費用、現地滞在費用、中部国際空港からサンフランシスコ国際空港までの往復航空運賃、引率費用等が上記費用に含まれます。

※自宅から中部国際空港間の国内移動費、海外旅行保険費用（約5,000円）、アメリカ電子渡航認証システム（ESTA）申請費（14USドル・未取得者）、パスポート申請費（未取得者）、研修期間中の食費および小遣い等は含まれません。

※ホームステイ先には、一家庭に学生1～3名の滞在予定です。

※為替レートの変動や諸事情により研修費用に過不足が発生した場合は、帰国後に精算します。

※日本学生支援機構2019年度海外留学支援制度の奨学生6名には8万円が支給されます。

（詳細については、グローバル教育推進センターへ事前相談にお越しください。）

※2019年度同窓会海外研修奨学生1名には7万円が支給されます。

（詳細については、『聖隸クリストファー大学同窓会「2019年度同窓会海外研修奨学金」募集要項』を参照してください。）

#### 【研修費用の振込みについて】

申込金 100,000 円は 11 月 15 日（金）までに、残金 250,000 円は 12 月 27 日（金）までに、指定口座へ振り込んでください。口座詳細は参加が確定した方にお渡しします。

※一括で振込を希望される方は、11 月 15 日（金）までに振り込んでください。

※振込手数料の負担をお願いします。

#### 【キャンセル料】

12 月 2 日（月）以降にキャンセルする場合は、旅行代理店所定のキャンセル料等が発生します。

その他、送金手数料等は実費をお支払いいただきます。

### 8. 申込み・選考の流れ

個別面接（英語での面接含む）により選考し、参加者および奨学生を決定します。下記日程を確認し、期日までに済ませてください。

① 9 月 27 日（金）～10 月 14 日（月）12：00 まで ※ I～III すべて

I. グローバル教育推進センターHP 内の『海外研修・国際専門研修「申込み』』へアクセスし、アメリカ看護研修の「申込み」欄からウェブ上のフォーマットに入力し、申込みを行ってください。

II. グローバル教育推進センターのカウンターにある「面接予約表」に学籍番号を記入して、面接予約を行ってください。

III. グローバル教育推進センターHP 内の『海外研修・国際専門研修「申込み』』へアクセスし、事前提出書類「アメリカ看護研修の抱負と課題」をダウンロードしてください。メールにてグローバル教育推進センター (intl-office@seirei.ac.jp) へ提出してください。

※メールの件名とファイル名は「2019 アメリカ看護研修\_学籍番号\_名前」にしてください。

#### ※日本学生支援機構奨学金を希望する場合

9 月 27 日（金）～10 月 7 日（月）9：00～17：00 の間、スチューデントプラザ内（1 号館 1 階）にあるグローバル教育推進センターまで、受給要件を確認するため事前相談に来てください。事前相談は 5～10 分ほどかかります。

#### 持ち物

- ・2018 年度までの成績表
- ・保護者の収入に関する証明書
  - 給与所得者—源泉徴収票（コピー可）
  - 給与所得以外—確定申告書等（コピー可）

#### ※同窓会海外研修奨学金を希望する場合

グローバル教育推進センターHP 内の『海外研修・国際専門研修「申込み』』へアクセスし、募集要項を確認してください。

② 10 月 16 日（水）、10 月 17 日（木）

個別面接を実施します。所要時間は約 10 分～15 分です。

※事前提出書類「アメリカ看護研修の抱負と課題」の内容を基に面接します。

※面接の評価は、看護学部教員 2 名とグローバル教育推進センター職員 1 名の 3 名で行います。

評価の視点は下記の通りです。

- ・国際交流に対する積極性
- ・英語コミュニケーション能力（自己紹介と志望動機を英語で述べる）
- ・目的・目標志向性

- ・学修の主体性
- ・成績や英語検定の資格等

③ 10月21日（月）

参加者を決定し、17：30までに学内メール（G-mail）にて通知します。

## 9. 事前研修

参加が確定した方は、全7～8回の事前研修への参加および課題への取り組みが義務付けられています。日時は以下を予定していますので、必ず出席してください。なお、詳細については参加が確定した方にお知らせします。

第1回：11月 5日（火）16：35～17：55

第2回：11月21日（木）16：35～17：55

第3回：12月 3日（火）16：35～17：55

第4回：12月17日（火）16：35～17：55

第5回： 1月23日（木）16：35～17：55

第6回： 2月 5日（水）13：25～14：45

第7回： 2月27日（木）13：25～15：25

予備日：（後日調整）

※変更になる場合があります。

## 10. 単位認定

上記9にある事前研修およびアメリカでの本研修に参加し、帰国後に所定のレポートを提出した学生には、「国際看護論」（1単位）が認定されます。単位認定の詳細については、履修要項にある「アメリカ看護研修の単位認定」を確認してください。

※アメリカ看護研修は海外研修とは異なりますので、「海外研修」の履修登録はしないでください。

以上